

【朝鮮語】

辞書案内

朝鮮語の辞書として奨めたいものが1冊しかないというのは申し訳ない気もしますが、是非、これを購入してください。『**朝鮮語辞典**』（小学館、韓国・金星出版社）です。朝鮮語辞書の決定版で、他の追随を許しません。欠点があるとしたら、値段が高い（7,770円＋税）ことと、装丁が弱いことです。辞書を活用して一生懸命に勉強するほど、ボロボロになって行くのは仕方ないようにも思いますが、値段のわりには長持ちしないという不満は出るかもしれません。ただ、それを補って余りある長所があります。まず、語彙が豊富。発音記号が記されている点も初期学習者には親切でしょう。何より、日本人学習者向けに豊かな用例、用法をつけ、文法解説や付録が充実しているので他に文法書もいらないくらいです。類義語の整理や、日本人に分かりにくい文化的な要素など、随所に図入りで解説されています。また、巻末の「日本語索引」を利用すれば、当面、日朝辞典も購入する必要がありません。初級段階では、これ1冊で朝日、日朝、両辞書の役割を果たしてくれます。

もう1冊、やはり日本人初学者向けに文法解説と豊かな用例・用法で定評のある辞書が『**コスモス朝和辞典**』（白水社）です。これから朝鮮語を学ぼうとする人にとっては、大変有益な情報が詰まった辞書ではありますが、語彙が少ないのが決定的な弱点です。中級、上級と進むにつれて語彙不足から他の辞書が必要となって来るでしょう。但し、中級、上級になっても十分に参考になる情報に溢れた辞書なので、まずは手頃な価格と大きさの、この辞書で勉強して、後に必要なものを買えばいいという考え方もできると思います。

いずれは旅行などの際にも便利な電子辞書を買うことになるだろうから、初めから電子辞書で勉強することを選択する場合は、カシオ XD-SF7600 など、小学館の『朝鮮語辞典』が登載されたものを奨めます。登載されてはいますが、用法・用例は冊子版に比べると少ないようです。また、語学はやはり、初めは紙の辞書を横に置いて、これを引きながら勉強する方が好ましいことは付言しておきます。

また、インターネット時代の今、ネット上にもかなりよい辞書があります。ネット上の辞書の利点は、日々変わる、そして日々増える、新しい用語や単語の解説にも早期に対応する点だと言えます。これらを総合して、授業の中で案内しますので、まずは授業に参加してから決定しても遅くないと思います。